

2026年4月16日

各位

会社名 株式会社 WDI
 代表者名 代表取締役 清水 謙
 (コード番号：3068 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役・管理本部本部長
 佐々木 智晴
 (TEL. 03-3404-3704)

**通期連結業績予想の修正、営業外収益（連結・個別）の計上
 及び特別損失（連結・個別）の計上に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年10月22日に公表いたしました2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 連結業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,850	930	850	200	31.94
今回発表予想 (B)	34,510	1,245	1,365	230	36.73
増減額 (B - A)	660	315	515	30	
増減率 (%)	1.9%	33.9%	60.6%	15.0%	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	31,952	749	700	930	148.77

(2) 修正の理由

売上高につきましては、国内店舗における業績が想定を上回ったことから、前回予想に比べて660百万円増加の34,510百万円となる見通しです。

営業利益につきましては、売上高同様、国内店舗における業績が想定を上回ったことから、前回予想を上回る見通しです。

経常利益につきましては、上記要因に加えて、後述の「2. 営業外収益（連結・個別）の計上について」の影響等により、前回予想を上回る見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記要因により増加となるものの、後述の「3. 特別損失の計上について」の影響等により、前回予想と比べ若干上回る見通しです。

2. 営業外収益（連結・個別）の計上について

為替相場の変動に伴い、連結決算において為替差益 220 百万円を、個別決算において為替差益 89 百万円を営業外収益に計上する見通しです。

これは主に、当社及び国内連結子会社が保有する海外連結子会社に対する外貨建て貸付金を、期末為替レートで評価替したことにより発生したものです。

3. 特別損失の計上について

（連結決算）

当第 4 四半期連結会計期間において、当社グループが保有する店舗に係る固定資産について、店舗閉鎖の意思決定をした店舗資産や、店舗資産等の将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失 310 百万円を計上し、累計期間で 966 百万円を計上する見通しです。

（個別決算）

連結子会社の財務内容を勘案し、連結子会社に対する債権残高に対し、関係会社貸倒引当金繰入額 362 百万円を特別損失に計上する見通しです。

なお、個別決算上で計上される当該損失は連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

（注）上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上